



## 2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月10日  
東証一部

上場会社名	セントラル警備保障株式会社	上場取引所	—
コード番号	9740	URL	<a href="https://www.we-are-csp.co.jp">https://www.we-are-csp.co.jp</a>
代表者	(役職名)代表取締役執行役員社長	(氏名)	澤本 尚志
問合せ先責任者	(役職名)執行役員経理部長	(氏名)	郡司 良雄
四半期報告書提出予定日	2020年7月13日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年2月期第1四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	17,441	7.0	1,487	28.7	1,498	32.4	1,024	49.2
2020年2月期第1四半期	16,300	5.5	1,156	11.2	1,131	9.1	686	6.7

(注) 包括利益 2021年2月期第1四半期 1,191百万円 (△18.6%) 2020年2月期第1四半期 1,463百万円 (△5.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年2月期第1四半期	円 銭 70.20	円 銭 —
2020年2月期第1四半期	47.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第1四半期	60,260	28,732	44.6	1,840.38
2020年2月期	57,211	27,869	45.5	1,782.76

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 26,850百万円 2020年2月期 26,010百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,500	2.6	2,100	△0.7	2,300	2.4	1,400	0.6	95.96
通期	70,000	3.2	4,500	5.6	4,800	3.5	3,000	4.5	205.62

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年2月期1Q	14,816,692株	2020年2月期	14,816,692株
2021年2月期1Q	226,805株	2020年2月期	226,785株
2021年2月期1Q	14,589,900株	2020年2月期1Q	14,589,917株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、取締役向け株式報酬制度の導入による株式交付信託が保有する当社株式が含まれています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、東京オリンピック・パラリンピックの開催延期が決定し、4月には緊急事態宣言が発令されたことにより、経済活動が抑制され景気は急速に減速いたしました。

当警備業界におきましても、同感染症の拡大により、各種イベントの中止や延期、様々な営業活動の停滞、また新規物件の中止や延期等、多大な影響が出ております。一方、お客さまに安全・安心を提供する本業界といたしましては、社員の感染による警備サービスの提供停止あるいは規模の縮小は、お客さまに多大な影響を及ぼすため、徹底した感染防止対策とその実行に万全の注意を払う必要があるなど、非常に厳しい経営環境下に置かれております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画「Creative 2023」に基づき、常駐警備と画像関連サービスを活用した機械警備を融合した新しいビジネスモデルを構築し、マーケットの拡大を図っております。また警備業界を取り巻く環境変化にも柔軟に対応できるよう、引き続き最新の技術をいち早く取り込み、お客さまの期待を超える「技術サービス企業」を目指して、事業を展開しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、コロナ禍にあっても増収・増益となり、売上高は174億4千1百万円（前年同期比7.0%増）となりました。利益面につきましては、営業利益14億8千7百万円（前年同期比28.7%増）、経常利益14億9千8百万円（前年同期比32.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益10億2千4百万円（前年同期比49.2%増）となりました。

セグメントごと及び業務別の業績は次のとおりであります。

#### (セキュリティ事業)

常駐警備部門につきましては、沖縄の海上警備と鉄道関連向けの警備強化への対応が堅調に推移したものの、前年度好調であった臨時警備の反動により、当第1四半期連結累計期間の売上高は87億4千2百万円（前年同期比0.3%減）となりました。

機械警備部門につきましては、鉄道関連向けを中心とした画像関連サービスが好調に推移したことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は50億3千6百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

運輸警備部門につきましては、緊急事態宣言の発令に伴う契約先の休業対応等の影響により、当第1四半期連結累計期間の売上高は9億3千9百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

工事・機器販売部門につきましては、防犯カメラの販売を中心とした画像関連システム及び鉄道系ICカードが利用できる入退室管理システム「centrics（セントリック）」などが好調に推移し、当第1四半期連結累計期間の売上高は22億7千2百万円（前年同期比49.7%増）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間のセキュリティ事業セグメントの売上高は169億9千1百万円（前年同期比7.0%増）、セグメント利益（営業利益）は13億6千9百万円（前年同期比31.5%増）となりました。

#### (ビル管理・不動産事業)

ビル管理・不動産事業につきましては、清掃業務や電気設備の保安業務等の建物総合管理サービス及び不動産賃貸を中心に事業を行っております。当第1四半期連結累計期間のビル管理・不動産事業セグメントの売上高は4億4千9百万円（前年同期比6.9%増）、セグメント利益（営業利益）は1億1千7百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ30億4千9百万円増加し、602億6千万円（前連結会計年度末比5.3%増）となりました。その主な内容は、現金及び預金の増加17億5千8百万円、貯蔵品の増加2億4千2百万円、受取手形及び売掛金の減少2億5千4百万円、立替金の減少2億1千4百万円などです。

#### (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ21億8千6百万円増加し、315億2千8百万円（同7.5%増）となりました。その主な内容は、長期借入金の増加21億3千4百万円、賞与引当金の増加8億1千1百万円、預り金の増加5億8百万円、買掛金の減少4億6千万円、短期借入金の減少1億7千7百万円、未払法人税等の減少1億7千万円などです。

#### (純資産)

純資産は、利益剰余金の増加7億3千1百万円、その他有価証券評価差額金の増加1億1千7百万円などにより、前連結会計年度末に比べ8億6千2百万円増加し、287億3千2百万円（同3.1%増）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の連結業績予想につきましては、2020年4月10日に公表した連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,200,122	14,958,230
受取手形及び売掛金	1,398,092	1,143,625
未収警備料	7,046,594	7,130,887
立替金	2,720,781	2,506,529
貯蔵品	1,748,801	1,991,489
その他	2,942,998	2,882,632
貸倒引当金	△17,685	△19,007
流動資産合計	29,039,705	30,594,387
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,329,938	9,378,662
減価償却累計額	△5,164,412	△5,205,071
建物及び構築物 (純額)	4,165,526	4,173,591
警報機器及び運搬具	17,469,821	19,072,287
減価償却累計額	△12,914,432	△13,113,632
警報機器及び運搬具 (純額)	4,555,389	5,958,654
土地	4,060,250	4,037,350
その他	4,023,358	4,027,871
減価償却累計額	△2,436,333	△2,463,788
その他 (純額)	1,587,025	1,564,083
有形固定資産合計	14,368,191	15,733,679
無形固定資産	1,215,476	1,197,327
投資その他の資産		
投資有価証券	10,530,678	10,606,697
その他	2,097,173	2,169,092
貸倒引当金	△39,799	△40,329
投資その他の資産合計	12,588,053	12,735,460
固定資産合計	28,171,721	29,666,468
資産合計	57,211,426	60,260,855

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,504,691	2,044,258
短期借入金	3,280,257	3,102,417
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	935,676	765,222
前受警備料	321,369	333,860
預り金	6,573,089	7,081,583
賞与引当金	1,230,463	2,041,473
役員賞与引当金	57,999	64,725
資産除去債務	5,345	2,923
その他	5,502,661	5,157,039
流動負債合計	20,511,555	20,693,504
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	3,551,965	5,686,815
退職給付に係る負債	310,447	313,414
株式給付引当金	14,985	19,980
資産除去債務	228,141	228,924
その他	4,624,440	4,485,538
固定負債合計	8,829,978	10,834,672
負債合計	29,341,533	31,528,177
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,924,000	2,924,000
資本剰余金	3,006,190	3,006,190
利益剰余金	17,200,897	17,932,591
自己株式	△365,903	△365,996
株主資本合計	22,765,184	23,496,785
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,099,624	3,216,972
退職給付に係る調整累計額	145,450	137,163
その他の包括利益累計額合計	3,245,074	3,354,136
非支配株主持分	1,859,633	1,881,757
純資産合計	27,869,893	28,732,678
負債純資産合計	57,211,426	60,260,855

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)
売上高	16,300,669	17,441,275
売上原価	12,809,982	13,411,763
売上総利益	3,490,687	4,029,512
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	830,101	900,134
賞与引当金繰入額	178,319	193,888
役員賞与引当金繰入額	10,400	10,525
退職給付費用	12,611	28,301
株式給付費用	—	4,995
その他	1,302,959	1,403,950
販売費及び一般管理費合計	2,334,393	2,541,794
営業利益	1,156,294	1,487,717
営業外収益		
受取利息	84	53
受取配当金	13,893	12,039
受取保険料	33,978	10,372
その他	29,883	22,876
営業外収益合計	77,839	45,341
営業外費用		
支払利息	29,169	24,576
支払手数料	72,000	2,381
その他	1,083	7,219
営業外費用合計	102,253	34,177
経常利益	1,131,881	1,498,881
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	—	133,033
特別利益合計	—	133,034
特別損失		
固定資産除売却損	20	22,246
特別損失合計	20	22,246
税金等調整前四半期純利益	1,131,860	1,609,669
法人税、住民税及び事業税	588,996	767,017
法人税等調整額	△184,111	△246,277
法人税等合計	404,885	520,740
四半期純利益	726,975	1,088,929
非支配株主に帰属する四半期純利益	40,440	64,740
親会社株主に帰属する四半期純利益	686,535	1,024,188

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)
四半期純利益	726,975	1,088,929
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	758,355	110,435
繰延ヘッジ損益	3	—
退職給付に係る調整額	△22,076	△8,320
その他の包括利益合計	736,282	102,115
四半期包括利益	1,463,257	1,191,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,422,740	1,133,250
非支配株主に係る四半期包括利益	40,517	57,794

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。